

第80期 中間報告書

2025.4.1～2025.9.30



【業績ハイライト】 第80期 中間期の連結業績

売上高

171,003 百万円

前年同期比 3.3%増 ↑

営業利益

2,301 百万円

前年同期比 40.2%増 ↑

経常利益

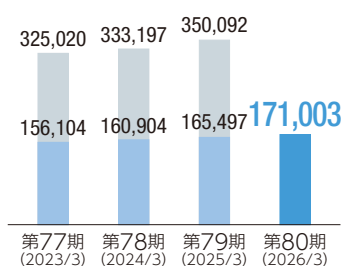
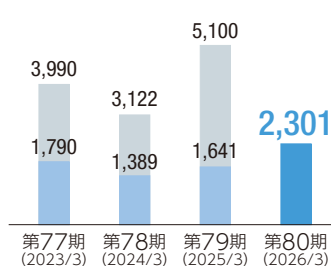
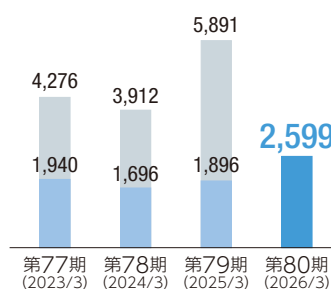
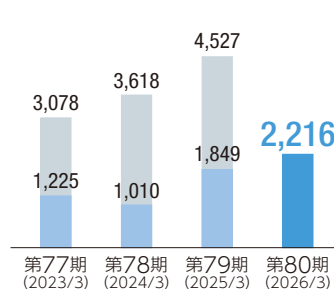
2,599 百万円

前年同期比 37.1%増 ↑

親会社株主に帰属する
中間(当期)純利益

2,216 百万円

前年同期比 19.8%増 ↑

■ 中間期 ■ 通期
(単位:百万円)

■ 中間期 ■ 通期
(単位:百万円)

■ 中間期 ■ 通期
(単位:百万円)

■ 中間期 ■ 通期
(単位:百万円)


第80期 通期の連結業績予想

売上高

351,000 百万円

前期比 0.3%増 ↑

営業利益

4,600 百万円

前期比 9.8%減 ↓

経常利益

4,900 百万円

前期比 16.8%減 ↓

親会社株主に帰属する
当期純利益

4,000 百万円

前期比 11.6%減 ↓

株主の皆様へ



グループ経営基盤の強化に努めるとともに、
食文化の発展に貢献し、
企業価値を最大化してまいります。

代表取締役社長 橋爪康至

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。
ここに、当社第80期中間連結会計期間（2025年4月1
日から2025年9月30日まで）の事業および財務の概況
についてご報告申し上げます。

事業の経過およびその成果

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、所得情勢、
個人消費、設備投資、生産活動、雇用情勢に総じて持ち直し
の動きがみられ、緩やかに回復しています。

消費者心理は、消費者物価の上昇に賃金の伸びが追いつ
かず、生活防衛意識を反映し、節約志向が継続しています。

水産物流通業界におきましては、需要動向については、外
食・宿泊・インバウンド関連需要は回復しているものの、内食
関連需要は物価高騰も影響し総じて伸び悩んでいます。

このような環境にあって、当社グループは、販売力・調達力
の強化、顧客起点志向の追求、地域に対応したソリューション
の提供、業務の効率化、諸経費の削減などに注力し事業活

動を展開しています。

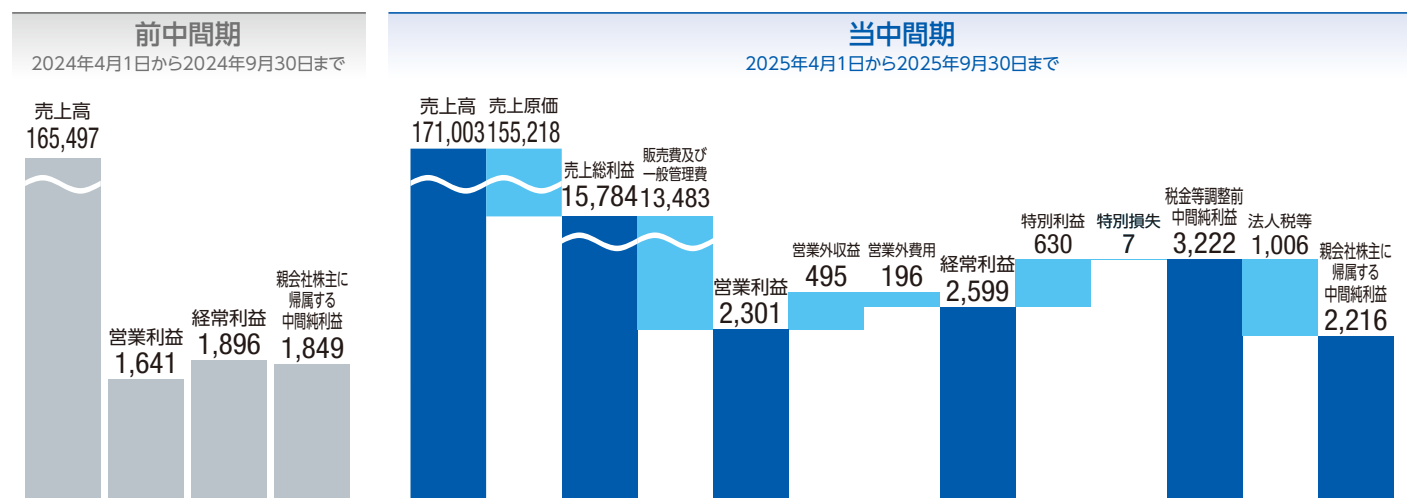
また、2024年度から2026年度までの3カ年を対象とした
『OUGグループ中期経営計画2024』に従い、継続してバ
リューチェーンの最適化を意識したグループ役職員の個々の
行動変容を通じ、1.「鮮魚事業の強化」、2.「商品力の強化」、
3.「関東マーケットの深耕・拡大」、4.「海外事業の拡大」、5.
「サステナブルな事業活動」の事業テーマにグループ一体と
なって取り組んでいます。

当中間連結会計期間の経営成績は、売上高は171,003
百万円（前年同期比103.3%）となりました。損益面では、売
上総利益は15,784百万円（前年同期比109.1%）となり、営
業利益2,301百万円（前年同期比140.2%）、経常利益
2,599百万円（前年同期比137.1%）、親会社株主に帰属す
る中間純利益2,216百万円（前年同期比119.8%）となりま
した。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

中間連結財務諸表（要約）

【中間連結損益計算書のポイント】（単位：百万円）



（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



水産物荷受事業

中央卸売市場を核とする集荷販売機能をもつ水産物荷受事業は、世界的な水産物需要の高まりなどを背景に販売単価が上昇し増収となりましたが、販売数量の減少および人件費・物流費を中心に販管費の増加があり、売上高105,738百万円(前年同期比104.3%)、セグメント利益1,238百万円(前年同期比81.3%)となりました。

市場外水産物卸売事業

全国各地を網羅する販売拠点を活かした幅広い流通網をもつ市場外水産物卸売事業は、外食・宿泊・インバウンド関連需要が好調に推移する中、商品調達コストおよび販管費の上昇を販売価格に転嫁することに努め増収となりましたが、物流費を中心とした販管費の増加を補いきれず、売上高66,101百万円(前年同期比102.6%)、セグメント利益592百万円(前年同期比93.6%)となりました。

養殖事業

九州、四国にて、ブリ、マグロの養殖を展開する養殖事業は、主力の養殖ブリにおいて、長引く高海水温による生育遅れなどによる販売数量の減少および生産原価の上昇はありましたが、全国的に在池量が少ないことなどにより販売単価が大きく上昇し、売上高4,436百万円(前年同期比106.8%)、セグメント利益444百万円(前年同期はセグメント損失523百万円)となりました。

食品加工事業

量販店向けの米飯加工、カット野菜加工、冷凍マグロの加工、飲食事業者向けの加工・調理サービスなどを行う食品加工事業は、前期末に冷凍マグロの加工を行う連結子会社1社が加入したことなどにより増収となりましたが、原材料価格の高騰などによる生産原価の上昇があり、売上高2,115百万円(前年同期比112.1%)、セグメント損失64百万円(前年同期はセグメント損失64百万円)となりました。

物流事業

物流センターにおいて、搬入された水産物等を量販店等の配送先別に仕分け・配送を行う物流事業は、人件費等の販管費の増加はありましたが、センターフィを中心に売上が全般的に増加し、売上高929百万円(前年同期比104.5%)、セグメント利益8百万円(前年同期はセグメント損失0百万円)となりました。

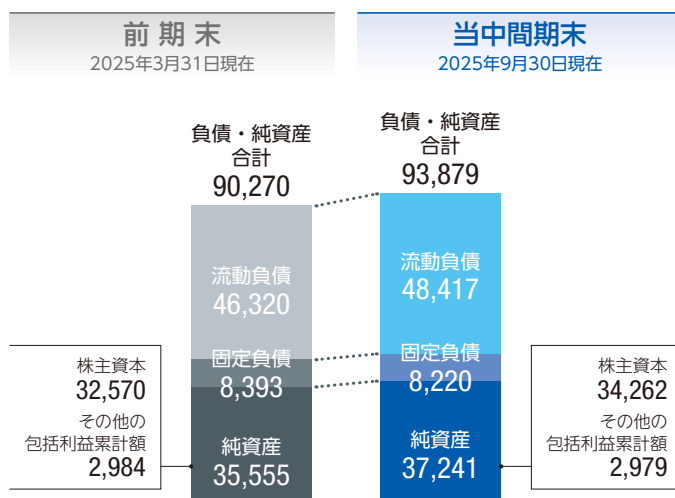
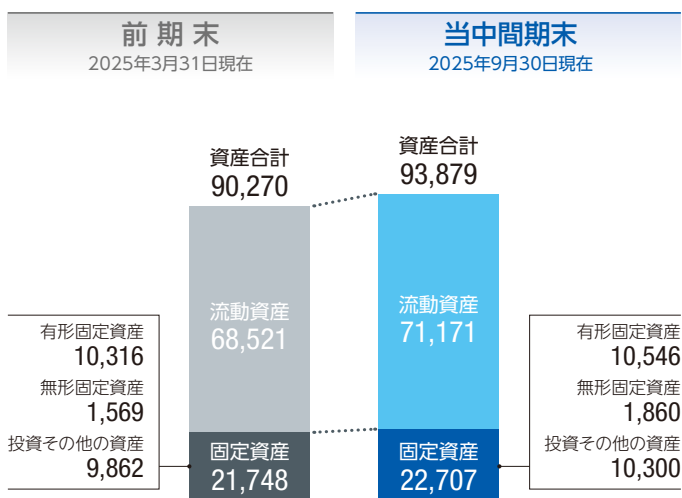
その他

グループの水産物流通を補完するリース事業等その他は、売上高1,644百万円(前年同期比77.0%)、セグメント損失29百万円(前年同期はセグメント利益18百万円)となりました。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2025年12月

【中間連結貸借対照表のポイント (単位：百万円)】



(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社情報/株式の状況

会社概要		(2025年9月30日現在)
社名	OUGホールディングス株式会社	
主要な事業内容	定款に定められた事業を営むこと、ならびに定款で定められた事業を営む会社およびこれに相当する事業を営む外国会社の株式もしくは持分を保有することにより、当該会社の事業活動を支配、管理することおよびこれに関連する業務を行うことを目的としております。	
設立	1946年6月12日(創業1947年10月1日)	
資本金	6,495百万円	
従業員数	連結1,320名 単独29名	

役員の体制		(2025年9月30日現在)
取締役	代表取締役社長	橋爪 康至
	取締役	山田 稔
	取締役	中村 耕
	取締役	石井 享一
	取締役	竹田 誠
	取締役	中迫 猛
	取締役	三浦 正晴 (社外取締役)
	取締役	荻野 義明 (社外取締役)
	取締役	永島眞由美 (社外取締役)
監査役	常勤監査役	辰 清広
	監査役	小竹 伸幸 (社外監査役)
	監査役	石川 英機 (社外監査役)
	監査役	進藤 千絵 (社外監査役)
顧問		中江 一夫
執行役員	執行役員	水谷 保
	執行役員	荘司 史幸

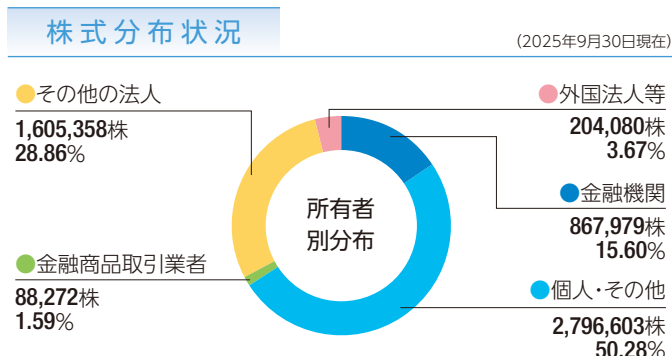
株主メモ	
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
○株券電子化に伴い、株主様の住所変更等の各種手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。 ○特別口座に記録された株式に関する各種手続き用紙のご請求につきましては、三菱UFJ信託銀行(特別口座管理機関)の上記連絡先の電話(受付時間:土日・祝祭日等を除く平日9:00~17:00)およびインターネット(24時間)でも承っております。 https://www.tr.mufg.jp/daikou/	
上場金融商品 取引所	東京証券取引所 スタンダード市場 (証券コード8041)
公告方法	電子公告の方法により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載の当社ホームページアドレス https://www.oug.co.jp

免責事項
本中間報告書に掲載している将来に関する予想については、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。
実際の業績は、様々な要因の変化により、異なる場合があることをご承知おきください。

株式の状況		(2025年9月30日現在)
発行可能株式総数	20,915,900株	
発行済株式の総数	5,562,292株	
株主数	15,508名	

大株主(上位10名)			(2025年9月30日現在)
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)	
マルハニチロ株式会社	745	13.80	
日本生命保険相互会社	265	4.91	
株式会社松岡	200	3.70	
農林中央金庫	133	2.48	
OUGグループ従業員持株会	123	2.30	
丸大食品株式会社	115	2.13	
株式会社丸徳水産	110	2.04	
株式会社りそな銀行	107	1.99	
株式会社みずほ銀行	100	1.85	
三菱UFJ信託銀行株式会社	81	1.51	

(注) 1. 当社は自己株式を164,441株(失念株式100株を含む)保有しておりますが、上記の大株主(上位10名)からは除いております。
2. 持株比率は、自己株式(164,341株)を控除して計算しております。



WEB INFORMATION

当社ホームページでは、当社の最新ニュースを株主・投資家の皆様に向け、発信しております。IRニュースや決算発表のページ、動画によるグループ各社の紹介、株主優待品を掲載した株主優待のページなど様々な情報を掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

各詳細情報はこちらからご覧ください
<https://www.oug.co.jp>

OUGホールディングス株式会社

〒553-0005 大阪市福島区野田二丁目13番5号 OUG野田ビル5階
TEL : 06-4804-3031 FAX : 06-4804-3145

